

「心の鏡」をピカピカに

2025.3.24 校長 西谷 秀幸

今日は、令和6年度の最後の日、修了式です。あっという間の1年間でしたね。この1年間、皆さんはしっかりと頑張ることができましたか。

3学期の始業式で、3つの「C」の話をしました。「Chance」（チャンス）をつかまえた人？新しいことに「Challenge」（チャレンジ）することができた人？より良い自分に「Change」（チェンジ）できた人？

できなかった人は、4月になって新しい学年で、またこの3つの「C」に取り組んで成長してきましょう。

さて、今年度は最後に、鏡の話をします。

人間の心の中には、「鏡」があります。それは、「心の鏡」という名の鏡で、皆さんが生まれてくる時に神様からいただくのです。



実はこの「心の鏡」は、赤ちゃんの頃はピカピカなのです。正直で、何の汚れもないので、曇ることなく、ピカピカに輝いています。でも、それがだんだん曇っていつてしまうのです。どんなときだか分かりますか。

それは、人を傷つけたり、いじめや差別をしたり、ウソをついたり、ずるいことをしようとしたりしたときなのです。だから、いつも「心の鏡」が曇らないように気を付けなといけません。

でも、「今、心の鏡が曇っているな。」と分かるうちは良いのです。いつもいつも曇っていると、だんだん曇っていることが普通になってしまい、自分の心の鏡が曇っていることすら、気付かなくなってしまうのです。そうになってしまうと大変ですね。

さて、皆さんの「心の鏡」は、今、どうなっていますか。ピカピカに輝いていますか。それとも曇っていますか。もし、曇っているのなら、新しい学年に向けて、今日から磨いていきましょう。

磨くのは、決して難しいことではありません。人に対してイライラして怒ったり、いじめや差別をしたり、ウソをついたり、メソメソしたりしないで、晴れた青空のように、すっきりした気持ちで過ごせればいいのです。

また、誰かを助けたり、どんなことにも一生懸命に努力したり、誰にでもやさしい気持ちで接したりすればいいのです。そうすると、「心の鏡」はピカピカに輝いていきます。

この春休みは「心の鏡」をピカピカに磨いて、新しい学年に進級、新しい学校に進学しましょう。そうすれば、4月からの新しい学年が、素晴らしい1年になりますよ。

これで修了式の話が終わります。

（裏面に「先生方へ」があります）

〈先生方へ〉

明日に卒業式を残していますが、令和6年度は今日で一応最後となります。

異動して1年目の今年度は、教職員の皆さんに温かく迎えていただき、支えていただきました。また、チームとして、それぞれの立場で力を十分に発揮して板五小を盛り上げ、助け合ってくださったおかげで今日の日を迎えることができました。本当にありがとうございました。素晴らしい教職員と素直な子供たちに囲まれ、素晴らしい学校で働ける喜びを感じています。

さて、板五小の子供たちは、児童朝会話をよく聞いてくれるので、本当に嬉しく思います。私が子供たちの前で話をする機会は、1か月に1～2回程度でしたが、しっかりと準備して話すように心掛けました。しかし、意図がうまく伝わらないときもあったと思います。そんなときは、教室等で先生方に補足をしていただき、助かりました。これからも、話す内容を印刷してお知らせしますので、うまく補足したり活用したりしていただけると幸いです。

なお、明日の卒業式が終わると、ホッとする間もなく、次の学年への準備が始まります。その準備が次の学年の成功につながりますので、しっかりと進めておいてください。ちなみに、学年初めの3日間（黄金の3日間）は、一般的にどんな子でも教師話を聞いてくれると言われています。ですから、その3日間でしっかりとしたクラス作りをすることが肝心です。体を休めつつ、黄金の3日間で何を行うか、しっかりと計画を立てていきましょう。以下、春休みの準備内容（一部）の例です。

【資料】 新学期に向けた諸準備（例）

〈子供について〉

- ☐ 子供の名前の読み仮名を確認する。（異体字等も確認しておく。）
→できれば全員の名前を覚える。（100回読めば、ほぼ覚えられるというが…!?)
- ☐ 旧担任に話を聞く。（学習・友達関係・いじめの有無・身体や家庭への配慮）
- ☐ 指導要録や児童個人カード等に目を通す。

〈週案・授業について〉

- ☐ 週案簿に、日にちと祝日・学校行事を書き込む
- ☐ 最初の1週間の週案を作成する。
- ☐ 黄金の3日間は、指導内容、タイムテーブルも含めて詳細に計画する。
- ☐ 各教科の授業開きとして、新学年の学習に期待がもてるような楽しい授業を考える。
※社会科については、授業開きのネタがあるので必要に応じて相談してください。

〈事務処理について〉

- ☐ 児童名簿を用途に応じて、数パターン作成する。
- ☐ 学年（学級）だよりを作成する。（自己紹介・明日の持ち物・意気込み等を書く。）
- ☐ 年間行事予定表・月行事予定表を縮小コピーする。
→小冊子にし、固定時間割のコピーを貼る。白紙を数枚貼っておくとよい。

〈筆箱の中身について〉※詳細は、「板橋第五小学校ナビ!」を参照。

- ☐ 削った鉛筆5～6本（飾りのついて鉛筆、シャーペン禁止） ☐ 赤・青鉛筆1本
- ☐ 消しゴム1個（白色で四角いもの） ☐ 15cm定規1つ ☐ 油性のネームペン1本
- ※筆箱の中身については、毅然とした態度で対応すること。些細なことのようなが、筆箱の中身は学習を進める上で非常に重要である。子供によってバラバラの対応や曖昧な対応をしていると、赤鉛筆1本でも学級のほころびの原因となる。

【参考】 会計年度とは…

日本は、4月に始まって3月に終わるようになっています。国の予算も同様なので、「会計年度」と言われます。諸外国はどうなっているかというと、次の通りです。

- 暦年（1月～12月）…中国・韓国・フランス・ドイツ・オランダ・ロシア 他、多数
- 4月～3月 …日本・イギリス・カナダ・デンマーク・インド 他
- 7月～6月 …オーストラリア・ノルウェー・スウェーデン・ギリシャ 他
- 10月～9月…アメリカ・ハイチ・ミャンマー 他

年度末は、やる事がたくさんありますが、書類などの最後の仕上げを確実に行ってください。後回しにすることなく、そのときにやっちゃいましょう。春季休業日は、机上整理、教室清掃などをしつつも、休めるときにはしっかりと休んで、来年度に備えてください。何事も気分転換とメリハリが大事ですから…。

1年間、本当にありがとうございました。明日の卒業式もよろしくお願いします。